

11月の例会

第7回風のシンポジウム

参加学会

土木学会, 日本海洋学会, 日本気象学会, 日本建築学会(幹事), 日本航空学会, 日本地震学会, 日本地理学会, 日本農業気象学会, 日本林学会

日時: 昭和35年11月4日(金) 9時より

場所: 日本建築学会々議室

(中央区銀座西3の1, 読売新聞本社隣)

講演題目

1. 伊勢湾台風時に風の海面に及ぼした応力について
建設省土木研究所河川部 木下 武雄(土木)(15分)
2. 伊勢湾台風による建築物の風害分布について
京大防災研 石崎 澄雄(建築)
〃 川村 純夫(〃)
〃 許 昌九(〃)(15分)
3. トルネドと建築災害について
損害保険料率算定会 亀井幸次郎(建築)(15分)
4. 渥美半島に於ける伊勢湾台風による園芸温室の倒壊とその際表面化した構造上の不備
名古屋大学農学部 山本 良三(農業気象)
鹿島建設株式会社 山田 惣弥(〃)(15分)
5. 建築物の風水害分析
東北大 亀井 勇(建築)(15分)
6. ベキ法則のプロファイルと乱流場の特徴量との関係
気象庁 横山 長之(気象)
〃 伊藤 昭三(〃)(15分)
7. 強風の乱れのスペクトル
気象研 根本 茂(気象)(15分)
〃 徳植 弘(〃)
8. 接地気層の諸量と安定度との関係
気象庁 竹内 清秀(気象)(15分)
9. 利用係 W 0.4 その応用 風の利害関係(桑)
埼玉県蚕業試験場 柳沢 新一(農業気象)(15分)
10. 水稻の風による倒伏について

農業技術研究所 谷 信輝(農業気象)(15分)

11. 二方向風向計の問題(スライド使用)

東大工学部 佐貫 亦男(航空)(15分)

——(昼食・休憩)——

12. 風船による拡散実験(I)

お茶の水女子大 坂上 治郎(気象)(15分)

13. 拡散実験に用いる浮力の少ない気球について

お茶の水女子大 坂上 治郎(気象)

〃 望月 昌子(〃)

〃 大矢根孝子(〃)

〃 竹下寿美子(〃)(15分)

14. 微地形と風に関する2, 3の問題

東京教育大学 吉野 正敏(地理)(15分)

15. 山脈を越して流れ来る気流

気象庁研修所 鈴木清太郎(農業気象)

大阪府立大農学部 矢吹 万寿(〃)(15分)

16. 北八ヶ岳の卓越風および台風との縞枯の成因

お茶の水女子大 島津 昭(気象)(15分)

17. 高層アパートの暴風時のしゃべ効果について

垂壁式建物の風圧実験

建研 牧野 稔(建築)

〃 小川 和夫(〃)(15分)

18. 風による銅製煙突の振動発生機構について

京大防災研 石崎 澄雄(建築)

〃 川村 純夫(〃)(15分)

【特別講演】

A. 風とロケット

気象研 理学博士 荒川 秀俊(30分)

B. 最近の風洞と使い方

東大航空研究所 工学博士 河村 竜馬(30分)

懇親会

シンポジウム終了後同会場において開催する。

大気乱流および拡散の会

日時: 昭和35年11月16日 9:00~16:00

場所: 学士会館

参会者(外国側):

小倉(合衆国), F. Wippermann(ドイツ), B. Bolin(スウェーデン), (M. G. Wurtele(合衆国) 予定), M. A. Estoque(合衆国), J. van Isacker(ベルギー)

講演の一部

F. Wippermann: Regulation for heights of industrial chimneys.

一般の参加を歓迎します。なお散会后懇親会を開く予定。

連絡先: 東京都北区西ヶ原2の1

農業技術研究所 井上 栄一